

市民を 楽しもう



ごめんなさい。ただの自慢話・・・

しばらくの間、おつきあいください。

まちづくり市民グループ『可部カラスの会』

代表 寺本克彦

はじめに

・低成長・人口減少社会・

地域力, 市民力(SC, CS)が不可欠

・シティズンシップ・市民を楽しめる能力

・みんなが, 市民であることを楽しめば,

素晴らしい社会が創れる。

さまざまな活動

市民を楽しむには

一人では楽しめない・・・

コミュニティが不可欠

3種のコミュニティ

- | | | |
|-----------|------------------|----|
| ①テーマ型 | (芸能・芸術・平和・・・) | 初級 |
| ②ローカルテーマ型 | (まちづくり, 地域課題・・・) | 中級 |
| ③ローカル型 | (自治会, 町内会・・・) | 上級 |

☆ むずかしくて大変だけど, ③が一番面白い,
なぜなら日常の中のドラマ (非日常の楽しさ),

②と③の事例を中心にご紹介 +新しい動き

まずは第一部 ローカルテーマコミュニティ

まちづくり市民グループ『可部カラスの会』

可部というローカルで、まちづくりというテーマ

平成8年度 区役所のまちづくりワークショップ

1年間かけて、まちづくり計画書とマップを作製

このまま解散するのは、もったいないと設立

何故カラス？

生みの親は安佐北区役所

まちづくりワークショップに取り組む 平成8年8月



ゲーム感覚でまちを知ろう！

私たちの住む町を知る。新しい歴史と新しい活力を持つ町を知る。自分たちのまち、自分たちが住む町を知ろう。参加し、ゲーム感覚でまちを知る。まちを知り、まちを築こう！

プログラム1
まちづくり講演会

と き：平成8年8月31日(土)
午後1時から(12時30分受付開始)

ところ：安佐北区役所4階講堂

入場料：無料(先着順130名)

申込み：8月23日までに電話かファックスで、
安佐北区役所「みんなてつろう可部のまち」担当
電話 815-5111(内線227) FAX 815-3908

みんなてつろう可部のまち
ワークショップ



わたくし達は、自分の町のことを知らなかった。

まず可部のまちを知ろう

(探検その1) 平成8年9月28日



ゲーム感覚でまちを知ろう！
私たちの住む町は、まちが、
古い歴史と新しい活力を併せ持つ可部のまち。
皆さんの心と、目、鼻、舌、耳、手、足をゲーム感覚で
楽しみながら、まちを知り、好きになってほしい！

プログラム2
ワークショップ
可部のまち探検
(その1)

と き：平成8年9月28日(土)
午前9時30分から(9時受付開始)
ところ：安佐北区役所4階講堂
参加費：無 料 (定員60人)
申込み：9月20日(金)までに電話かファックスで
安佐北区役所「まちをつくる可部のまち」担当
電話 015-9111(内線227) FAX 015-3906

みんなでつくる可部のまち
ワークショップ



町を知れば町が好きになる。

4班に分かれて

平成8年11月9日



ゲーム感覚でまちを知ろう!

町内を歩きまわって、まちの歴史や文化を学ぶ。また、まちの未来を想像し、まちを創る。まちを知り、まちを愛せよう!

プログラム3

ワークショップ 可部のまち探検 (その2)

と き:平成8年11月9日(土)
午前9時30分から(9時発行開始)

ところ:安佐北区役所4階講堂

参加費:無料(定員60人)

申込み:10月31日(木)までに電話かファックスで
安佐北区役所 1042でつくろう可部まち探検 担当
電話 815-5111(内線227) FAX 815-5096

みんなでつくろう可部のまち
ワークショップ



根の谷川、水路、
路地、町屋の

四班に分かれて
探検、まとめる。

知らない事が、有りすぎた。

水路

(根の谷川から引かれ、町中をめぐる水路)



取り入れ口



町中に流れる水路

路地

(古くからの路地が有る。)



町屋

(江戸時代からの ウダツの有る街並)



可部まちづくり報告書をまとめる

平成9年3月31日



出来上がった

報告書



参加した市民の中から、希望者が活動を持続することになった。¹³

可部カラスの会」が発足



平成9年3月
岡山県美星町
(初めての先進地見学)

会則は後回しで活動開始、今も会則はない。

突然の「広島北街道」巡りまち案内役

平成9年3月28～
30日(3日間)

安佐北区内の観光バス
巡回コース開発事業



にわか勉強の「街案内役」

パソコンの寄贈を受けたが 誰も使えなかった！

平成9年5月



パソコンの勉強を
皆で始める

根の谷川クリーンキャンペーン

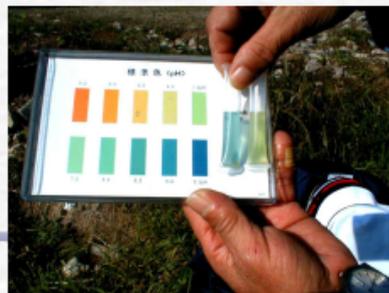
平成9年から毎年実施
地域行事として定着。



(参加者は増加する)
中・高生と先生方、
自治会、企業、
ボーイスカウトも、

水質調査

平成9年から毎年実施
定点観測を続けている



まちづくり先進地見学



H9 美星町 高梁市

H12 岡山県勝山町

H13 新庄村 日野町

H14 愛媛県内子町

H15 広島県上下町

H16 // 上下町

H18 福山市鞆町

H20 鳥取県倉吉市

H22 山口県柳井市

H23 島根県江津市

H24 東広島市西条

H25 呉市豊町御手洗

懐かしい可部の写真展大盛況

昔の町並みや暮らしの写真を公募で集めた

平成10年5月30～31日

学区集会所や道路わき、銀行ロビー、駅などでも巡回展示。

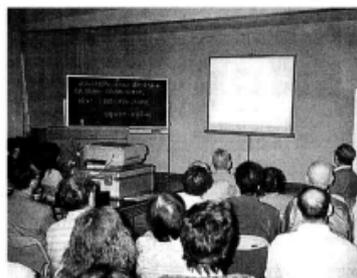


古い商家の土蔵からフィルム発見 大正末の可部、映写会

平成11年5月29～30日



行き交う川舟・仮装行列の笑顔…



昔の可部の風景が次々と登場した上映会

市民
団体 70年前の映像を上映

△川舟り、約四十五分のビデオに編集された。上映会ではビデオプロジェクターで映し出され、主催者の市役所ループ「可部カヌエの巻」(反伝大彦代巻の種村孝さん)を上映しながら進行した。川舟りの舟は、子どもたちの笑顔であふれる仮装行列、米田から贈られた西口の人影歓迎会で賑わった。その後に登場かどよめきや「かわいらしむ」などの声が上がった。ビデオは一時間おきに上映され、初回は約三十分だった。可部三井、三浦直行さんらは「子どもたちが舟だまりでも遊んだ。懐かしい」と見守っていた。上映会は天気まつりに合わせたイベントで、三十日もある。

「懐かしいね」可部の風景

町内各地で映写会実施 現在も活用 市民大学でも人気

貴重な写真や映像資料の収集活用



大正頃の動画
「軽便鉄道」

新聞・テレビ局などからの
問合せや照会があり、
市民からの写真提供もある。

大正時代の太田川橋



昭和2年頃の動画記録
「青い目の人形を迎えて」

可部のマンホールを新しく、

平成10年12月26日

カラスの会がデザイン公募、町民の投票で決定。



受賞作品（太田川と自然）



全国まちづくり屋台村(岡山市) 話題賞第1位受賞



平成11年1月29～30日(岡山市)

全国まちづくり屋台村話題賞

広島県
可部カス様

あなたは、こんどの「全国まちづくり屋台村」での営業成績もええし、村民憲章によつて、ものすごく付き合いをひろし、大いに楽しみ、全村に色んな話の種を播がれ、村の雰囲気づくりにてえれ、役に立ちんさつたので、賞状と記念品をあけて表彰します

平成 11 年 1 月 29 日

岡山のまちづくりフォーラム実行委員会

委員長 貴田 茂

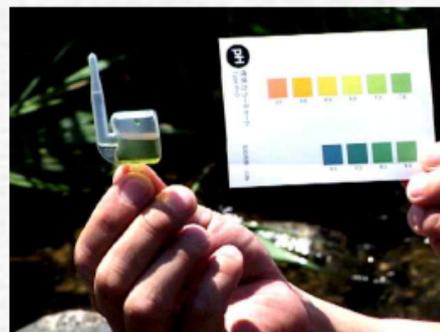
出前(課外)授業大繁盛



ビデオ「カラスの勉強室シリーズ」



水質調査の方法を説明したビデオを制作。



可部のことを子供たちに教える。

可部に郷土資料館が欲しいなー。

寄付された生活用具や農機具
を小学校の空き教室に展示。



可部線廃止反対運動に参加



平成11年3月28日



可部線難関突破講演会

寺山公園計画へ市民の意見を聴く。

夏祭りに山の模型を展示し、夢や希望を募る。

現在は可部高校が移転、寺山公園も完成した。



平成11年8月21日
の 中国新聞記事



古里の山 住民で将来像を

安佐北区市民団体 模型作り意見募る



寺山の歴史について勉強する「可部カラスの会」のメンバーたち

「可部カラスの会」のメンバーたちが、寺山の歴史について勉強している様子。写真には、メンバーたちが模型を制作している様子も写っています。

可部高移転と公園整備 下旬に始動

古い民謡などの発掘と発表

広島市安佐北区の可部小学校6年生が 「太田川舟歌」など地元の可部民謡を披露

広島市安佐北区の市立可部小学校の6年生135人が、平成13年3月1日、「卒業を祝う会」で父母たちへの感謝の気持ちを込め、「太田川舟歌」など可部民謡4曲をメドレーで演奏した。

一級河川の太田川沿いにある可部は、昭和初期の頃まで舟運の要衝として栄えていたところで、「太田川舟歌」は、かつてこの地域で歌い継がれていた民謡である。節回しは瀬戸内海地方で広く歌われている「言戸の舟歌」に似て、歌詞も“言戸の瀬戸”の部分に似て、歌詞も“言戸の瀬戸”の部分に太田川沿いにある地名“手尾”などに



可部民謡を演奏する可部小の6年生

平成13年3月1日



- たたら歌
- 柿もぎうた
- 太田川舟歌

などを発掘、踊りも振付け

熊谷氏居城「高松山」と 大文字祭り

平成13年5月26日(土) 折り目集会所



可部と京都の類似点
を発表した。

RCCラジオ「なんでもジョッキー」

平成13年9月11日



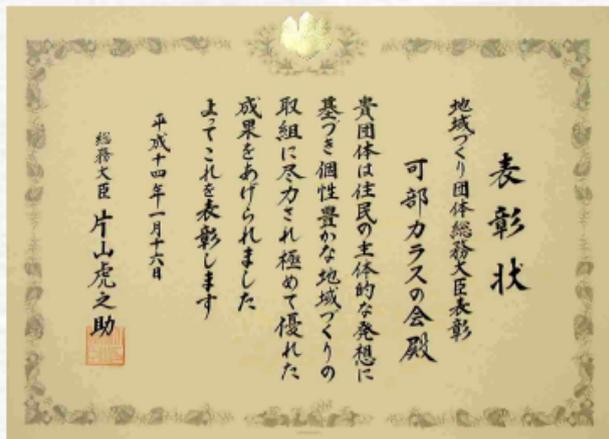
団体のカラオケが出演

元気の熟年ボクシングが
活動を紹介しました。

山口
和田木
新澤
上森

可部カラスの会 総務大臣表彰受賞

平成14年1月16日



地域づくり団体として全国で10団体が選ばれました

草津まちづくり学校 と協力関係に、

平成14年2月2日 草津公民館において、



草津、可部、ともに歴史のある古い町、
今後のまちづくりで協力関係を約束。

可部のまち応援歌のCD完成

平成15年3月

「可部カラスの歌」を会員
が作詞作曲して発表。

プロがこの曲をアレンジ
とき
「きらめきの瞬間」と題した
メロディーが出来上がった。

ついにCD可部応援歌



CD製作に進む可部カラスの会のメンバー

安佐北区の町並みリクループ可部カラスの会は、自主製作した可部の応援歌をCDにリコーディングし、九日から発売する。

可部の四季の伝統行事や自然を歌った「可部のカラス」と古里への愛着を込めた「街」の二曲を収録。ジャケットは、ブルに古い路地や町並みの写真を使った手作り風の温かさがこもっている。

二曲とも地元の高栄好木の家族が昨年夏に作詞

ジャケットに町並み

作曲・ハーモニを任せてきた。カラスの会の音楽担当加納明男さん(左)は、「心を癒やすメロディーで、歌いやすい曲、可部を愛する人に買ってほしい」と話す。

CDは一枚千円。当分は二百枚を製作。九日にJR可部駅近くの明神公園であるレトロバス復元前年祭のイベントで販売する。

希望者は枚数を送り先電話番号を記入し、ファクス0838(0)4418161、メール sudako76@orange.onn.ne.jp

グループ販売
9日開始

きょうの紙面

可部線ドレスアップ 26面

ひったくり現場点検 29面

わいど地方版 24—29面



可部応援歌
CDを製作

■—28面

広島市安佐北区の市民グループ「可部カラスの会」が可部の応援歌二曲を収録したCDを製作。九日に地元で開く会のイベントで販売を始める。

可部カラスの会 国土交通大臣表彰受賞

平成15年6月25日

扇千景 大臣より表彰を受ける。



推薦理由 自主的まちづくり活動のモデルとして、県内外からも注目されている。グループの活動に地域住民の期待は大きく、地域の誇りになりつつある。

日本初国産乗合バス復元に着手

平成14年8月28日 三篠公民館



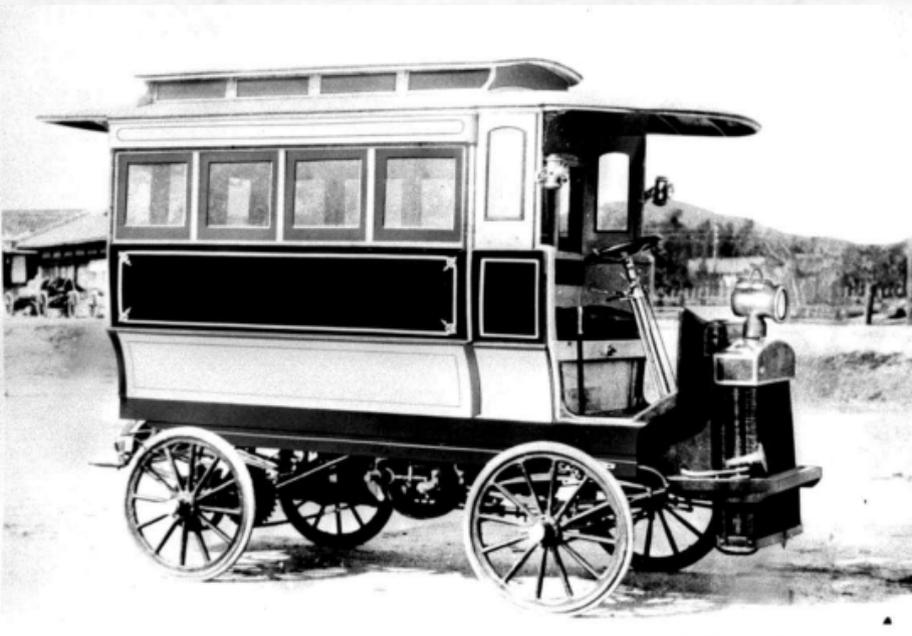
友広代表が副会長に就任

平成16年の横川駅広場再開発の完成に合わせ、100年前に横川-可部間を走ったバス復元の実行委員会を結成



日本最初の国産乗合バス

明治38年2月（横川－可部間 営業開始）



製作中のバス

この一枚の写真から設計し復元する。

レトロバス完成記念 可部パレード

可部の町を挙げてバスを歓迎した。

平成16年3月28日



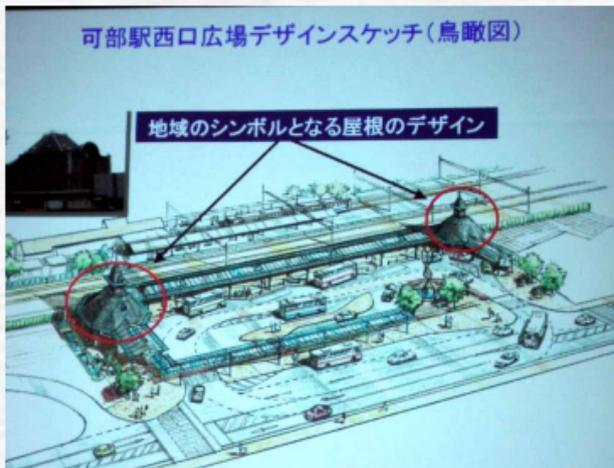
百年前のバスに大歓
声！

市民参加の 可部駅西口広場再開発

新しい可部駅西口の予想図



可部駅西口広場デザインスケッチ(鳥瞰図)



可部—三段峡間のJR
線廃止で、バスの乗
換駅となる。



可部の新しいシンボル
に新しい機軸を刻む
可部カラスの母屋。



明神社夏祭りに賑わい創出

平成18年7月16日

可部JR駅近くの「明神社」夏祭りを元気にしよう！
駅前広場に**カラスの広場**を作り。芸能発表、福祉
施設の活動発表、作品販売のテントを設置。



笹竹には願いの短冊



お宝発見可部街道まちめぐり



平成17年11月3日

多くの人の協力で、家々に伝わるお宝を公開、
毎年可部の恒例行事となる。



平成23年10月23日

可部のまちめぐり

- ・ 酒蔵コンサート 大盛況



わたしのまちが主役です。八つの区の魅力自慢

ひろしま八区覧会八区物館

「かよこの嫁入り祭」プレイベント

太田川結納川下り(可部→横川)

武吉を待つ横川座敷



舟路の安全祈願

平成17年8月21日



横川近しー



可部に住む武吉が、横川のかよこ宅に結納を届ける川下りのシーン。

「かよこの嫁入り祭」可部パレード



秋葉市長の挨拶



どしやぶりの睡の虫、
レトロスを飛く。



可部記念祭

明神公園出発式

平成24年2月4日



ボーイスカウト、かよこ、武吉、友広、辻

会場風景



チンドン屋 大活躍！

バスは子供たちを乗せて、



里帰り



横川を目指して GO! GO!





安佐北区長 走る！



肩にくいこむ マンホール



太田川 土手



横川到着 乾杯！

反省 無き、反省会



安佐市民病院健康祭りへ参加

平成17年5月22日

安佐市民病院健康祭りに参加、可部の暮らしの写真やビデオ映像を公開。



初夏の宵祭りを創作

伝統行事「大文字祭り」に行燈の列（第1回）

平成18年5月27日



可部独特の正月風景

70年ぶり櫛の木門松



山繭繁盛祈るカシ門松



三木さぶろ方節前並られたカシの木門松

山繭織の特産地だった
区画市安部北区可部の住家
だが二十八日、カシの木
を植った後、阿松約七
十年ぶりに出現した。ヤマ
メイガがカシの葉を食する
ことから、繭糸繁盛の願
いを込めて昔時代「節ま
つたにいわねる繭園」今回
まちおこしの旗をたてし
た。

旧通商港にある可部三
丁目、無縁三木正さん(88)
の築七十八年の和風旅館の
玄関前、高さ約二・五球
のカシの木を、木匠兼「カ
シの木の間」屋敷のさだ
横溝を通じ、その中で一
必要を取り付けた。

江戸時代から大正時代に
かけて、山繭織りでのかわ
る糸織りも織り職人、問
屋らの「節ま」祭りに飾ら

可部 町活性へ70年ぶり再現

れ、大きさを競っていた
いう。交通の便は「なる」
の道田でも和十年を最
後を空留していた。地元
のまちおこしグループ、可
部カラオケ協会、大正時代
に設置された益々換る三
木さん方の再現を企画
した。住居約二十人が参加
した。

門松は三日まで飾られ
る。近の織師兼繭製
基さん(88)は「三木ものこ
るは、山カシの木を切る
のを止めた」と嘆かしん
でいた。

同会メンバーの一般建築
士加藤明さん(49)は「日
い町並みカシの鏡が映え
て美しい。可部のまち歩き
を奨励し町人財団としてほ
いと期待していた。」

(前掲記事)

古い農機具を楽しむ。

平成19年2月3日

子どもと一緒に動かしてみる。



足踏縄ない機の寄贈を受けた



「わが町可部」の発刊



樫の木会 第2弾

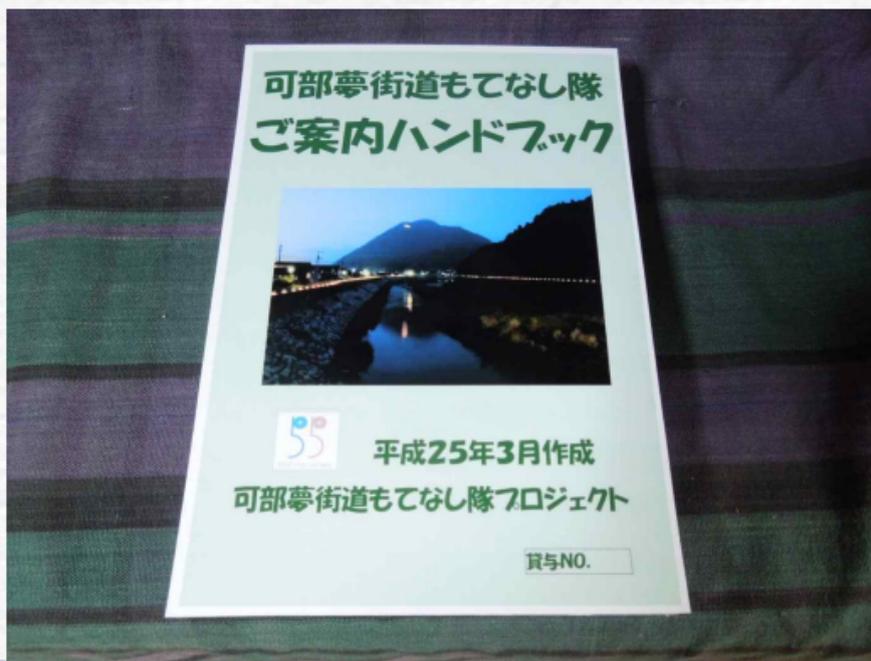
価格500円

郵送の場合800円(送料込み)

(販売所)

かわら屋、障害者福祉施設
えんがわ、高齢者福祉施設

可部夢街道もてなし隊



広島市天然記念物 可部の千代の松 大観松会を開催



まちづくり屋台村実施 H19. 10. 14

カラス10周年記念 団体相互の交流の場を提供



やさしさの町づくり屋台村



パレード

障害者福祉施設、老人福祉施設、医療施設、
包括支援センター、地域おこし団体、交通安全協会、文教大学、NPO法人子供ネット等
15団体の参加



反省会

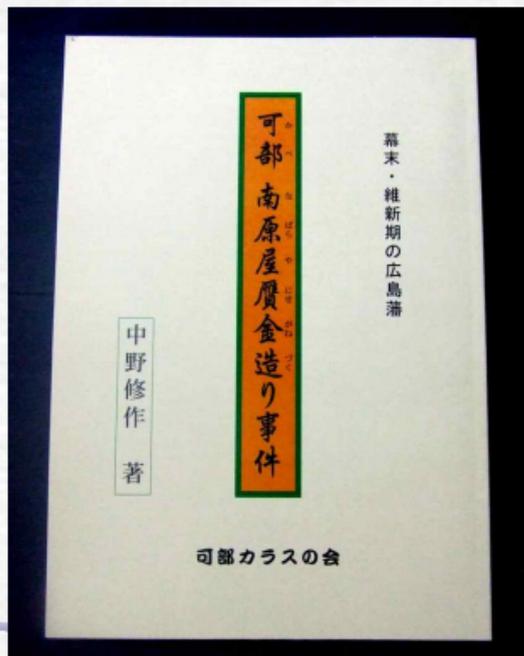


にぎわう屋台



贋金(にせがね)プロジェクト発進

歴史部会 第3弾



幕末、広島藩よりの贋金造りを命じられた可部の南原屋は、数十万枚の天保通宝を密造、当主の木坂文左衛門は、明治政府にとがめられ、一人罪をかぶって投獄された、釈放後間もなく死去、可部の先人と産業の史実

にせがね

贗金物語 を紙芝居と講談に仕立てる。



紙芝居「可部南原屋贗金造り事件」

講談「可部南原屋贗金造り事件」



にせがね

本物の贋金？を造る

ちゅうぞう

鑄造公開実験 H21.3.8



続いて 贗金せんべい新発売！

障害者施設とのコラボレーション



けっこう旨い！

クラスが大ピンチ

- 活動を引っ張ってきたリーダーが早逝
- 主要メンバーもあいついで早逝
- 解散も議論した
- 早逝したメンバーのためにもつづけたい
- 今までのような活動は不可能

⇒ 可能な範囲で続けてみよう

最近のまちづくり活動1

●わがまち可部第4刷の発行

初版からお世話になった印刷屋さんが廃業される。

メンバーも高齢化しており、改訂するなら今しかない。

老眼腰痛に鞭打って、
最後の版として出版。

好評発売中



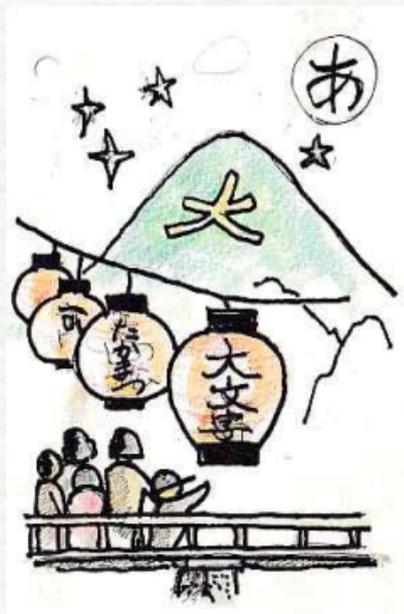
最近のまちづくり活動2

- 子供さんにもわかりやすく、
可部の町の魅力を発信したい。

『可部のお宝いろはカルタ』

読み札完成 とり札作成中
こうご期待

ア 灯りつく 高松山の 大文字



最近のまちづくり活動3

● 可部のまちなみスケッチ集の

故高橋主計さんが、平成の初期から中期にかけて、可部の町並みを197枚スケッチをされています。

相当数の建物がすでに無くなり、貴重な資料として保存するため、場所や建物名を調査し、スケッチ集としての編纂を進めています。



最近のまちづくり活動4

●時代別まちなみ図の作成

可部には、江戸時代以降の町並み図が、何枚か残されています。これらをデジタルデータに取り組み、時代比較ができる資料を作成中です。

右図は昭和初期の折り目



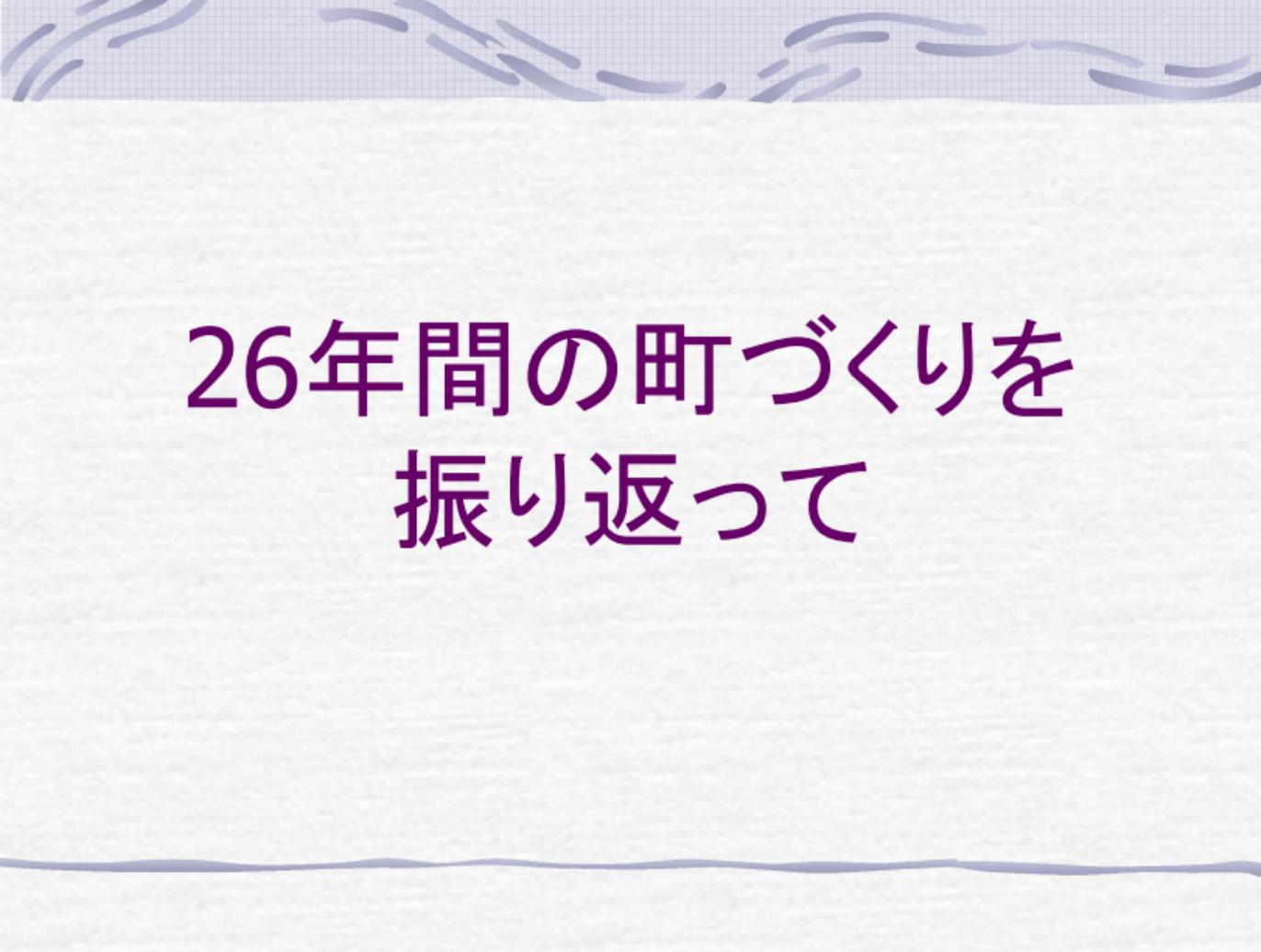
最近のまちづくり活動5

●可部のお宝88か所巡り

これはまだ着手したばかりのプロジェクトですが、健康増進と歴史探索をセットにしたマップを作りたいと考えています。

これが完成するまで、
 弔辞は駄目よと、
 声掛けをして頑張っています。

場所	内容等	住所	そこに行ったら何が出来るか				
			写真	自然	歴史	食	その他
折目	可部貯蓄銀行台座、日露戦争記念塔	可部三丁目	◎		◎		
町屋	うだつ・しとみど	可部三丁目	◎		◎		
藤船坊	藤船坊のがんす書庫	可部三丁目	○	◎	◎		
ひげ地蔵	やすらぎ地蔵	可部三丁目	○	◎	◎		御利益
乳地蔵と大権現	お乳の御利益、鳥居の乳	可部第一丁目	○	○	○		御利益
湧水権六碑	農業用水	可部一丁目	○	○	○		
一里塚	地蔵河原の一里塚	可部九丁目	◎		○		
光善坊	稲荷神社鳥居のでマーク	可部二丁目	◎		○		
経塚跡(河原のプレート)と橋跡	太田川橋と並行していた	可部第一丁目	○		○		続オタ
藤の根大塚	龍蔵伝、舟ヶ谷観音、熊倉の手水鉢	可部町上原	◎	◎	◎		
丸品寺	木通地蔵菩薩立像	可部九丁目	○		○		
雲石街道しるべ	出雲と石見街道の分岐点	可部八丁目	◎		◎		
瓦観音		可部第二丁目	◎		○		御利益
上中屋沙門天像	屋又神社	可部五丁目	◎		○		
福王寺参道(太郎道)	福王寺の第一参道	可部九丁目	◎		◎		
庚申神社の六手青面金剛	三旗	可部町土居	○		○		



26年間の町づくりを 振り返って

創造と紡ぎのまちづくり

- 地域資源の掘り起こしと活用

賈金プロジェクト

オンリーワンのまちづくり

- まざまな個人・団体との連携による

紡ぎのまちづくり

- 市民を楽しみ、まちづくりを進めましょう

市民楽校のまちづくり

何故26年 楽しさの秘訣その1

緩やかな活動方針と形態

- シンプル目標・・可部の町が良くしよう
- 町のことを知って町が好きになろう。
- やりたいことを、やれるものがやろう。
- 会費も会則もない。とことん相談
- 金は天下の回り物（補助金ゼロ）

何故26年 楽しさの秘訣その2

多様なメンバーが生き活きと

- サラリーマン, 主婦, 高齢者 . . .
- 小売, 製造, 建築, 教育 . . .
- みんなが主役, 得意分野の活用
- 必ず反省会, でも反省より次の企画へ
- メーリングリストの情報共有

何故 26年 楽しさの秘訣その3

皆さんに喜んでもらえる喜び

- 可部のすばらしさの発信
- 可部のお宝の発掘と発信
- 手をつないで、一緒に楽しくやろう。
- 近頃可部が騒がしい（マスコミ）
- 元気になってきた可部

ローカルテーマコミュニティ

やりたいことを
楽しくやって
地域を元気に

第二部 ローカルコミュニティ

- ・ 長井自治会 可部の中心から西へ2Km 50数世帯
農家と新規居住者が混住 融合の気運の高い集落
移り住んで三年目に自治会長
- ・ 会則のさまざまな整理
- ・ グループホームとの協定書
- ・ 集会所祭りの開始

協定書

協定書 第一条（目的）

本協定は、長井自治会並びにグループホーム「はるかぜ」が、次の目的を達成するために締結するものである

1. 長井地域の福祉の向上
2. 長井地域の活性化
3. 福祉施設グループホーム「はるかぜ」の健全な運営
4. 福祉施設グループホーム「はるかぜ」への地域支援
5. 長井自治会とグループホーム「はるかぜ」との円滑な協議、連携

集会所祭り



亀山南学区の集会所，実質的に長井自治会が利用

慢性的赤字，繰越金を食いつぶす状況

運営委員長をやれ 色々整理するも赤字

どうするか・・・稼ぐしかない・・・祭りをやろう。

以来14回 まちづくりのきっかけ

取り組みの数々

以来、新規住民の若手が自治会長⇒担い手に

- ・ 自主防災会の改革

持ち回りの廃止，個人情報共有システム

- ・ 福祉NPOの設立・ ・ 可部工房村

高齢者，利用者さんから教えてもらう場所

さまざまな都市農村交流事業も

役に立つ自主防災会へ

防災推進員制度

各組2名・・・個人情報を持つ

居住者カード

災害弱者カード

オリジナル防災マニュアル

各種訓練の実施



交流事業の取り組み

田植え体験会 女子大とのコラボ



まずはNPOから発信・発進



芋煮教室



何故か頑張る



新たなステップへ

- ・ JRが復活する。
- ・ 市民病院も来るぞ。

そりゃあ大変だ。さまざまな課題が。

これまでのコミュニティを壊したくない。

⇒ より積極的な取り組みが必要

自治会に「まちづくり委員会」を設置

活性化班とまちづくり班

まちづくりワークショップ



もう いっちょ 楽しもう

日本で初めての、廃止路線の復活

まちづくりに役立てよう

これまで進めてきたやさしさのまちづくり
の延長 再起, 再生をキーワードに

復活区間1.6km 勝手に「ふたたび線」

ふたたびプロジェクト

ふたたびの宮

集落の氏神さん ⇒ 「ふたたびの宮」

「ふたたび線」に乗って「ふたたびの宮」
にお参りすると、復活の願いがかなう。



全部自分達で楽しく



ふたたび参り

地域の名所と紡いで

ころげ観音

おきあがり観音

ふたたびの宮

三つお参りしたら完全復活



絆石

ふたたび

⇒ 『二人旅』

恋人の聖地に



ふたたびの宮でフライダル

披露宴やっちゃいました



野菜のブーケトス

ふたたび市



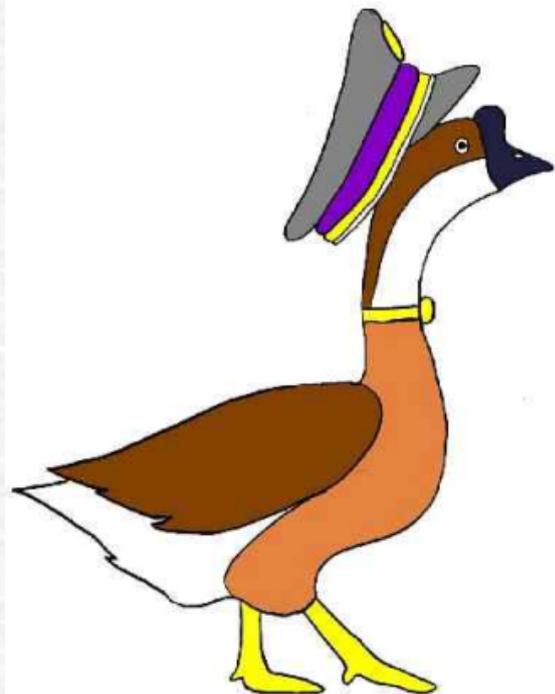
鉄社化プログラム



100万人の鉄道ファンが
やってきます。(たぶん)

駅長も勝手に 決めよう

ガーコ駅長



駅の名前もデザインも



もちろん
ふたたび駅

鉄道唱歌

特 日本で初めて復活の 鉄路を名づけて ふたたび線

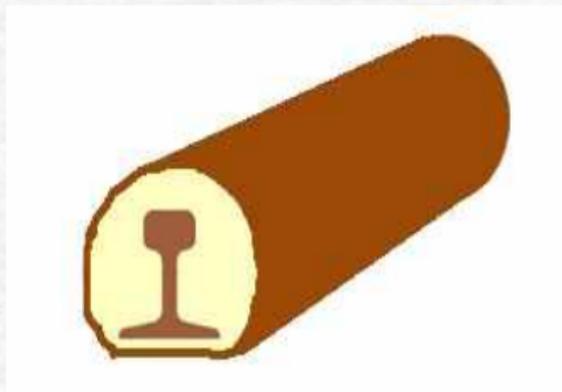


ふたたびお宮にお参りし



ふたたび石に願います。

おみやげも



レールケーキ



き石 軌石 奇跡

おみやげ2

神社応援



ふたたびのお守り



ふたたび生れる

リ・ボーン

ユルキャラ

5つのオンリーワン
五ええモン(仮称)

全国初のJR復活
ガチョウの駅長
大文字祭り
五右衛門風呂
偽金のまちづくり



可部線早よう鯉



線路の草刈りも、やりました。

ふたたび キャンドル



大提灯行列



ふたたび線着イベント

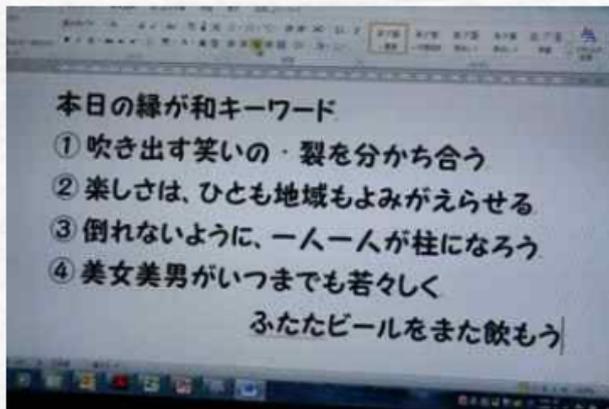


ジャンボローソク

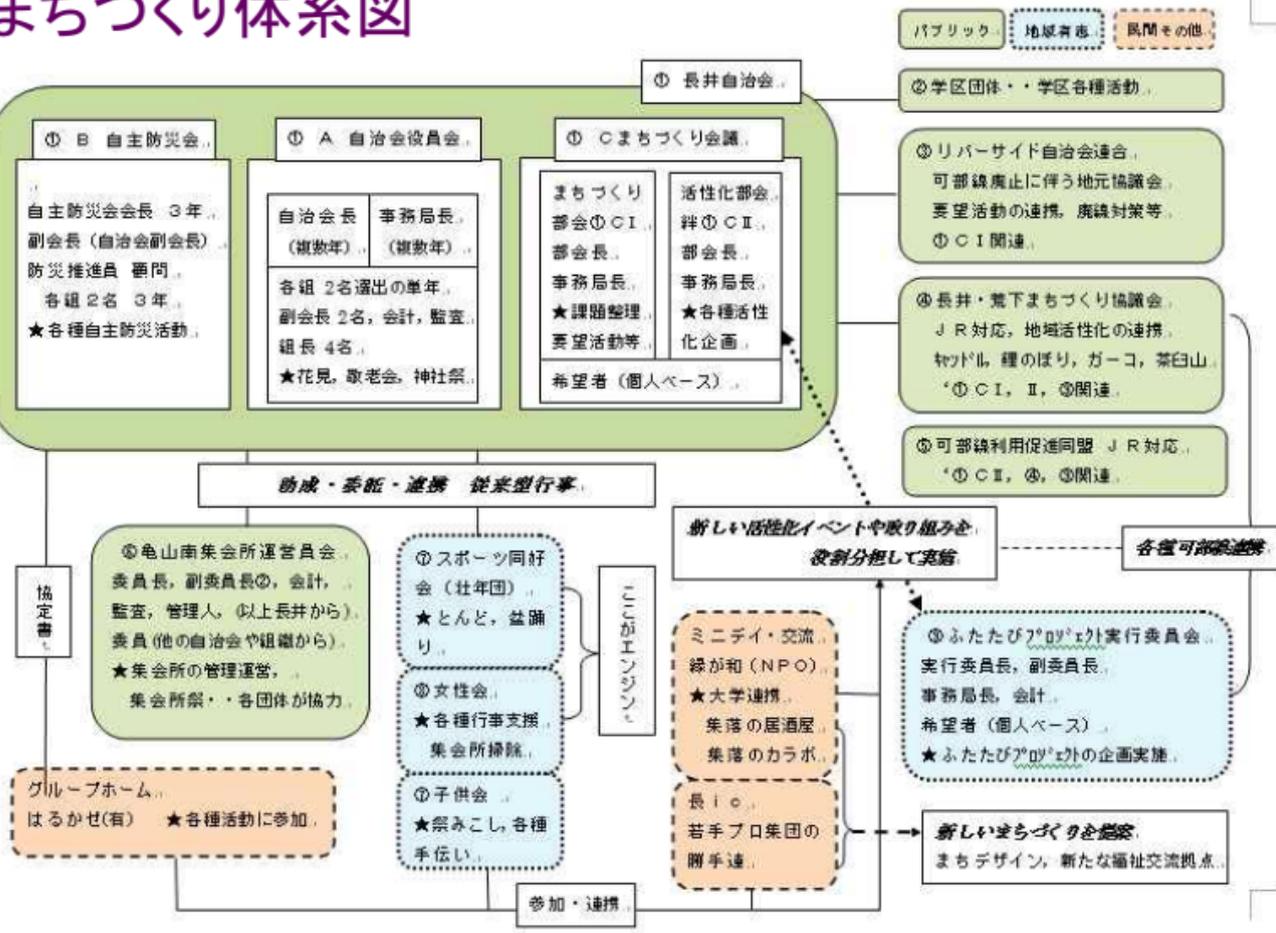


スライリーも

岩波新書に

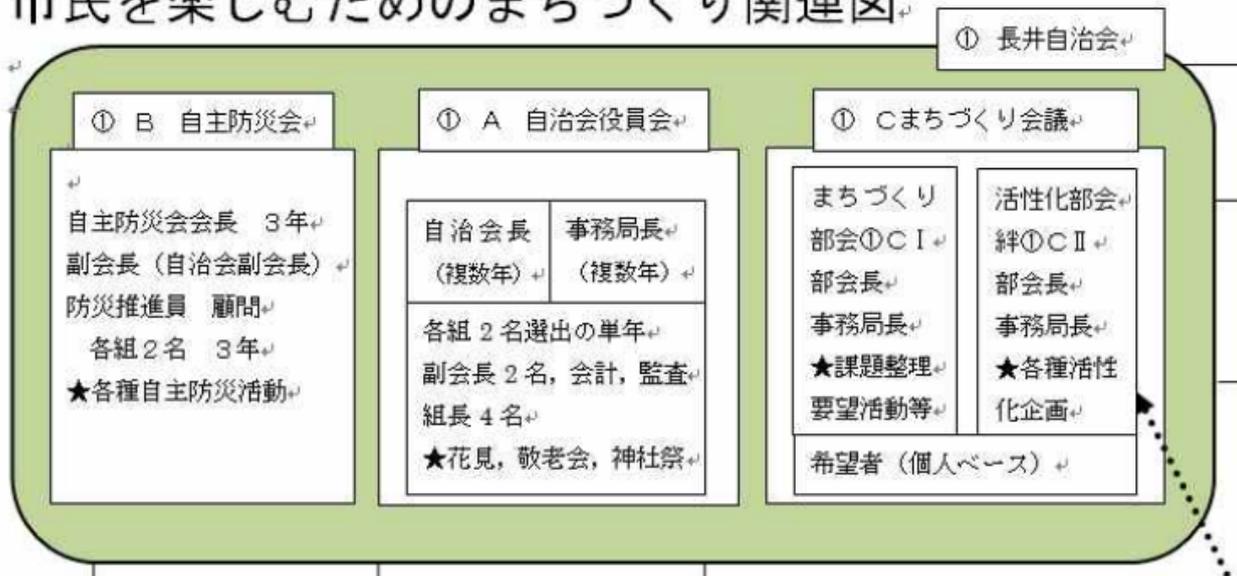


まちづくり体系図

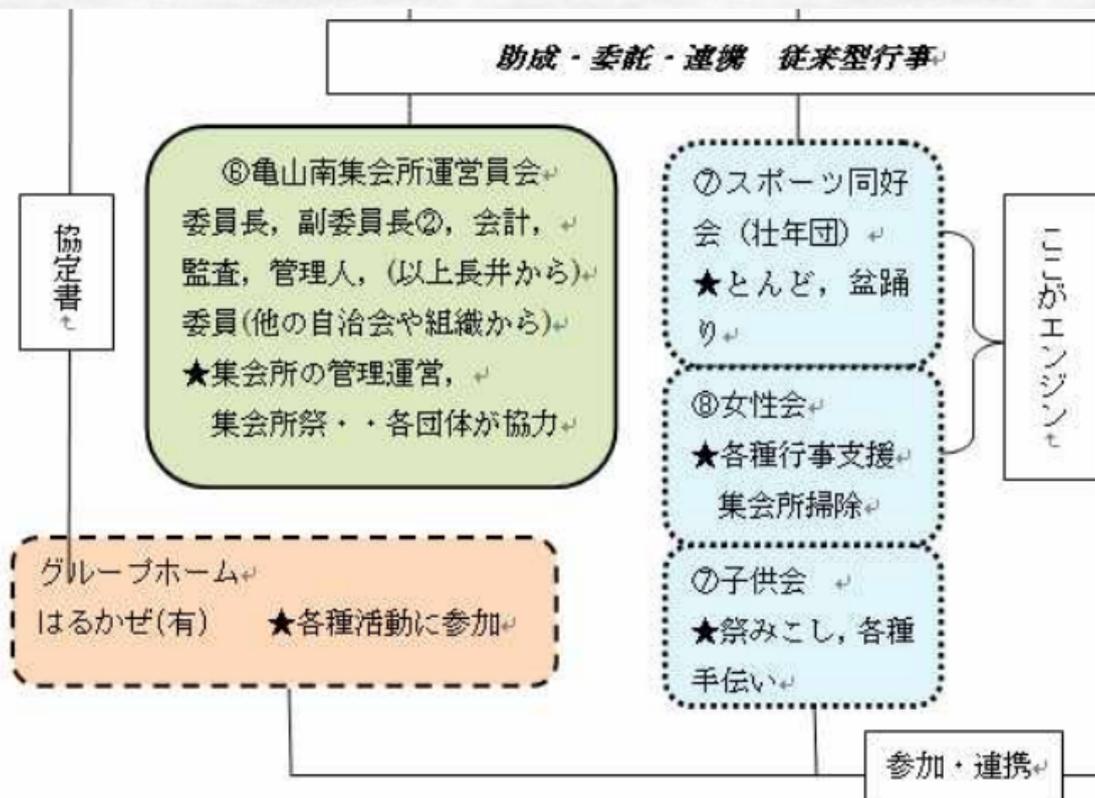


まちづくり体系図2

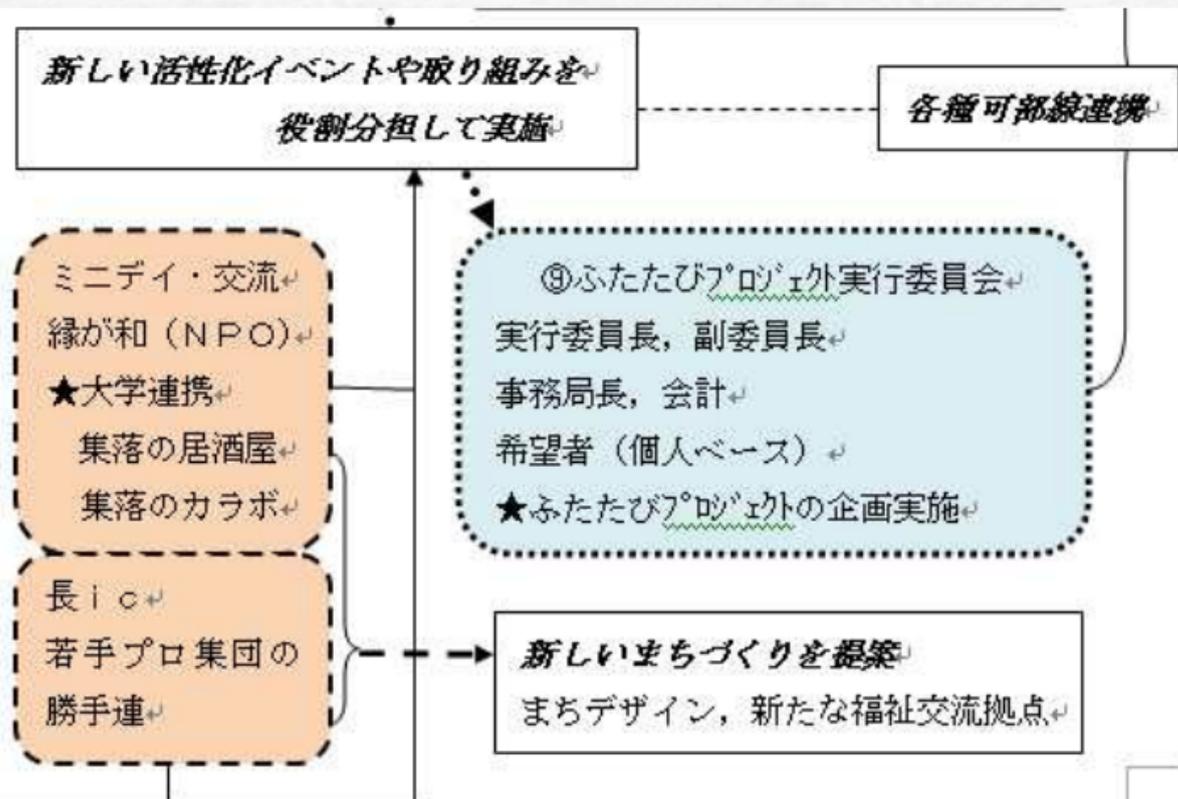
市民を楽しむためのまちづくり関連図



まちづくり体系図3



まちづくり体系図4



コミュニティデザイン

自治会だけでは、動けない。

さまざまな主体との連携・・・NPO, 有志組織

自らが変わる努力・・・自主防災会, まちづくり委員会

楽しく動ける形をみんなで作ってきた。

これが本当のコミュニティデザイン

みんなが主役になって楽しめる組織作りを

第三部 新しいコミュニティ

- ・ テーマコミュニティ（福祉）と
ローカルコミュニティの融合
- ・ 自治会と協定を結んだグループホーム
 - ⇒ NPOを設立してデイサービスを開始
 - ⇒ 小規模多機能居宅介護事業に発展
 - ⇒ この新しい施設で新しいコミュニティ

小規模多機能居宅介護施設 **縁が和**

- 福祉施設に地域コミュニティ施設を併設



このフィールドを使って、地域と融合し、
地域を元気にするさまざまな取り組みを展開

縁が和での取り組み

基本コンセプト；大人も子供も楽しんで地域を元気に！

キーワード；多様性、交流・・・ 地域を元気にする拠点になるために

縁が和3Fプロジェクト

フード、フィールド、ファクトリー

フード・・・カフェ、蕎麦屋

提供する楽しみ、いたただく楽しみ、語らう楽しみ・・・

フィールド・・・芝生広場、農園、地域イベント・・・

遊ぶ楽しみ、運動する楽しみ、育てる楽しみ・・・

ファクトリー・・・陶芸工房、木工、ピザ釜

作り出す楽しみ、学ぶ楽しみ、

人読んで亀山ファクトリー



人呼んで亀山ファクトリー



さまざまなイベントに
活用していただいております。

障がい者支援への展開

就労支援のB型も開始しました。

キッチンカーを導入し、地元になんだ亀焼きを販売中



町も大きく変化しています

日本で初めて、廃止されたJR線が復活しました。

可部の町、特に亀山地域は大きく変革を始めています。

この変革に合わせ、さまざまなまちづくりの取り組みを進めています。

あき亀山駅



1年前パレード



駅舎復活大作戦 旧河戸駅



鑄物の切符



ふたたび線開通記念鑄物切符ストラップ

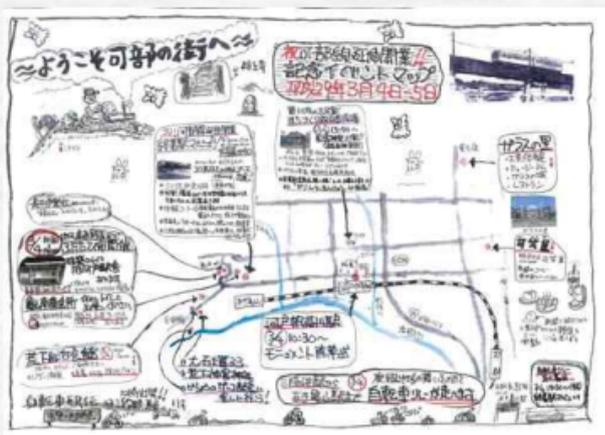
InateMag



電化延伸開業記念祭



開業



市民病院も移転開設

あき亀山駅に隣接して移転開設した安佐市民病院



地域との連携も始まっています



市民病院健康祭



前夜祭の花火

そして地域は今 課題は山積み

人口は増加していますが、ほとんどがアパートの皆さんで、自治会への加入は望めばせん。自治会加入率の低下、まちづくりの担い手の高齢化、町づくりの課題は増えるばかりです。

広島市では新たなコミュニティ対策としてエルモ制度を創設しましたが、担い手不足への抜本的解決の光は見えておりません。

そうこうしているうちに、私も65歳、高齢者の仲間入りです。

でも、まだまだ楽しむぞー

最後に、最近の取り組みと
これからをご紹介します

最近の取り組み1

福王寺山や、可部線沿線の
マップを作成しました。



最近の取り組み2

通りの名称募集 通りを飾る灯籠製作(地元特産の鍔物製)

通りの名称募集中!!

あなたが名付け親になるかも?!



これからの一押し of 取組

可部のお宝 安芸高野山
福王寺が4年後に開基1200年



これをきっかけとした 町づくりに 取り組んでまいります。

着手しました

福王寺山麓の各所で拠点整備や参道整備を開始



綾ヶ谷花広場



参道整備

唄も作りました

福王寺恋坂めぐり

帆待ちの川を上り来て
ふたり拜んだ西宮
仰ぎ見上げる山桜
しあわ色に染め上げて
ああ福王寺 観音坂

根の谷川の流れから
あなたの笑顔南原狭
水面輝く清流に
鮎の姿もちらほらと
ああ福王寺 大師坂

綾がの谷に秋きたり
心弾んだ紅葉狩り
神楽ばやしも軽やかに
谷にこだます笛太鼓
ああ福王寺 阿弥陀坂

山繭紬の襟足に
温泉帰りの雪の肌
熱い地酒が待つ宿は
うだつぶちょうの町屋筋
ああ福王寺 不動坂

誰か作曲してください

目指すは 文化のまちづくり

可部には、歴史をはじめ、様々な文化が培われてきました。

可部にしかない、可部の有形無形の文化を大切に
するまちづくりを進めていきたいと考えています。

先代が提唱した、安佐北でもなく、広島でもない

可部ジャパン

私たちは目指してまいります。



**ご清聴ありがとうございました。
是非、楽しい町可部に遊びに
来てください。**